

2019年

英文論文（原著・総説）

- ・ Re-elevation of serum amlodipine level after lipid emulsion therapy in an overdose case.

Ando M, Nakasako S, Ariyoshi K, Yamaguchi M, Sakizono K, Minowa K, **Fukushima S**, **Sugioka N**, **Hashida T**.
J Clin Pharm Ther. 44(6):970-973, 2019

- ・ Associations among regorafenib concentrations, severe adverse reactions, and ABCG2 and OATP1B1 polymorphisms.

Maeda A, **Irie K**, Ando H, Hasegawa A, Taniguchi H, Kadowaki S, Muro K, Tajika M, Aoki M, Inaguma K, Kajita M, Fujimura A, **Fukushima S**.

Cancer Chemother Pharmacol. 83(1):107-113, 2019

- ・ Development of an LC-MS/MS-based method for quantitation of osimertinib in human plasma and cerebrospinal fluid.

Irie K, Nanjo S, Hata A, Yamasaki Y, Okada Y, Katakami N, **Fukushima S**.

Bioanalysis. 11(9):847-854, 2019

- ・ Osimertinib in a patient with non-small cell lung cancer and renal failure undergoing hemodialysis: a case report.

Matsunashi A, Fujimoto D, Hosoya K, **Irie K**, **Fukushima S**, Tomii K.

Invest New Drugs. 38(4):1192-1195, 2019

- ・ Assessment of exposure risk of irinotecan and its active metabolite, SN-38, through perspiration during chemotherapy.

Irie K, Okada A, Masuda Y, **Fukushima K**, **Sugioka N**, Okuda C, Hata A, Kaji R, Okada Y, Katakami N, **Fukushima S**.

J Oncol Pharm Pract. 25(4):865-868, 2019

邦文論文（原著・総説）

- ・ 薬剤師の緩和ケアチーム活動におけるアウトカム評価

中川左理, 粕谷香, 竹澤唯, 西本哲郎, 石井良平, 江頭佐都美, 橋野陽子, 橋本百世, **岡本禎晃**

日本緩和医療薬学雑誌 12:95-100. 2019

国際学会

○ 17th International Congress of Therapeutic Drug Monitoring and Clinical Toxicology (IATDMCT2019), (Foz do Iguassu, Brazil) September, 2019

- ・ Characterization of pharmacokinetics in caffeine overdose cases

Ando M, Tamura R, Yamaguchi M, Sakizono K, Minowa K, Ariyoshi K, **Fukushima S**, **Sugioka N**, **Hashida T**.

○ 41st ESPEN Congress on Clinical Nutrition & Metabolism (Krakow, Poland) September 2019.

- ・ L-glutamine does not influence the survival outcome in patients with locally advanced head and neck cancer receiving chemoradiotherapy.

Tsujiimoto T, Wasa M, Inohara H, Ito T.

○16th World Congress of the European Association for Palliative Care (Berlin, Germany) May 2019.

・ Comparison of the Effects of Diuretics on Pedal Edema in Patients with Cancer or Cirrhosis of the Liver: A Retrospective Single Facility Study

Nakagawa S, Okamoto Y, Tsuji K, Ishida S

○ American Society for Clinical Pharmacology and Therapeutics 2020 Annual Meeting (ASCPT2020), (Houston, Texas) March, 2020

・ Population pharmacokinetics of nivolumab in Japanese patients with non-small cell lung cancer

Tohi M, Mizuno T, Irie K, Okuyoshi H, Hirabatake M, Ikesue H, Muroi N, Eto M, Fukushima S, Tomii T, Hashida T

国内学会

○第13回日本緩和医療薬学会年会（千葉県千葉市）2019年6月

・ 緩和ケア支援システムの構築

中川左理、西本哲郎、石井良平、江頭佐都美、橋野陽子、岡本禎晃

・ 緩和ケアチーム活動への薬剤師介入の検証とそれに基づく職能の最大化を目指して
竹澤唯、粕谷香、中川左理、西本哲郎、石井良平、江頭佐都美、橋野陽子、岡本禎晃

○第24回日本緩和医療学会学術大会（兵庫県神戸市）2019年6月

・ 薬剤師の緩和ケアチーム活動におけるアウトカム評価

粕谷香、竹澤唯、中川左理、西本哲郎、石井良平、江頭佐都美、橋野陽子、岡本禎晃

○第42回日本栄養アセスメント研究会学術集会（大阪府吹田市）2019年6月

・ 急性期病院において脂肪乳剤を併用しない中心静脈栄養が肝機能に与える影響
芦矢映理、平岡千尋、橋田亨、辻本貴江

・ 化学放射線療法を施行した頭頸部癌患者に対するグルタミンの有用性：QOLの評価
和田彩那、辻本貴江、猪原秀典、和佐勝史、伊藤壽記

・ 当院入院患者における血清リン値と予後との関連

植田康樹、畑伸顕、糸賀仁美、辻本貴江、大石雅子、和佐勝史

・ 神経性食思不振症患者の安静時エネルギー消費量の経時的変化

白波瀬景子、松本佳也、石橋玲奈、田中寿江、渡辺梓、森本啓太、糸賀仁美、高正治、坂本陽子、辻本貴江、長井直子、和佐勝史

・ 重症心不全患者における安静時エネルギー消費量についての検討

坂本陽子、大谷朋仁、高正治、白波瀬景子、石橋玲奈、田中寿江、渡辺梓、森本啓太、糸賀仁美、辻本貴江、坂田泰史、和佐勝史

○第 56 回日本外科代謝栄養学会学術集会（兵庫県神戸市）2019 年 7 月

・化学放射線療法を施行した頭頸部癌患者の遠隔期成績におけるグルタミンの影響：第 2 報

辻本貴江、猪原秀典、和佐勝史、伊藤壽記

○第 17 回日本臨床腫瘍学会学術集会（京都府京都市）2019 年 7 月

・レゴラフェニブの血中濃度と有害事象および ABCG2、OATP1B1 遺伝子多型との関連

入江 慶、前田 章光、安藤 仁、長谷川 彩子、谷口 浩也、門脇 重憲、室 圭、田近 正洋、青木 正博、稲熊 一英、梶田 正樹、藤村 昭夫、福島 昭二

○第 81 回日本血液学会学術集会（東京都千代田区）2019 年 10 月

Pharmacokinetic analysis for model-supported TDM of busulfan in pediatric SCT recipients

Kishimoto K, Hasegawa D, Irie K, Okada A, Tamura A, Yamamoto N, Saito A, Kozaki A, Ishida T, Fukushima S, Kosaka Y

○第 29 回 日本医療薬学会年会（福岡県福岡市）2019 年 11 月

・シスプラチン反復投与時における腎障害の進行予測および影響因子の探索.

堀田 拓海、井澤 春香、福島 恵造、池村 舞、安藤 基純、富井 啓介、池末 裕明、橋田 亨、杉岡 信幸

○第 40 回日本臨床薬理学会、2019 年 12 月（東京都新宿区）

・ニボルマブを 1 年以上継続している非小細胞肺癌患者における薬物動態の検討

奥吉 博之、入江 慶、土肥麻貴子、平島 正樹、池末 裕明、室井 延之、江藤 正明、藤本 大智、富井 啓介、橋田 亨

○第 41 回日本病院薬剤師会近畿学術大会（兵庫県神戸市）2020 年 2 月

2 型糖尿病患者におけるケトアシドーシスの発症要因の調査

秋葉 健太、入江 慶、増本 憲生、室井 延之、松岡 直樹、橋田 亨

○第 140 年会 日本薬学会（誌面開催）2020 年 3 月

・糖尿病関連ヘパトカインであるセレノプロテイン P の発現亢進に対するインターロイキン 6 の影響評価

安藤 基純、池村 舞、福島 昭二、杉岡 信幸、橋田 亨

・造血幹細胞移植におけるタクロリムスの母集団薬物動態解析.

藤中 俊輔、吉田 早希、磯部 ひかる、福島 恵造、安藤 基純、平野 達也、下村 良充、池末 裕明、室井 延之、石川 隆之、橋田 亨、杉岡 信幸

・アミトリプチリンおよび代謝物の血中濃度同時測定法開発とそれらを利用した重症中毒例での濃度推移および毒性の評価.

滝元 皐月、安藤 基純、田村 亮、中浴 伸二、有吉 孝一、山口 真理恵、崎園 賢治、江藤 正明、福

島 昭二、杉岡 信幸、橋田 亨

○日本臨床腫瘍薬学会 2020（誌面開催）2020年3月

- ・ドセタキセル＋ラムシルマブ併用療法における好中球減少の PK/PD 解析

細見周平、入江 慶、平嶋正樹、池末 裕明、室井 延之、佐藤 悠城、富井啓介、橋田 亨

- ・去勢抵抗性前立腺癌におけるエンザルタミド用量漸増法の有害事象評価

三浦 理恵子、入江 慶、平嶋正樹、池末 裕明、室井 延之、川喜田 睦司、橋田 亨

○第9回日本薬剤師レジデントフォーラム（誌面開催）2020年3月

- ・Hyper-CVAD/MA 療法におけるメソトレキサートの母集団薬物動態モデル解析

山岡 健太、入江 慶、池末 裕明、室井 延之、橋田 亨

- ・経口ヒドロモルフォン製剤へのオピオイドスイッチングにおける有効性の検討

米谷佳恵、平野達也、入江 慶、大音三枝子、室井 延之、橋田 亨

- ・ビクトーザ®皮下注の手技に関する調査と薬剤師の指導方法についての検討

勝浦 千都世、入江 慶、秋葉 健太、増本 憲生、室井 延之、松岡 直樹、橋田 亨

- ・臍帯血移植患者におけるタクロリムスの全血中濃度制御を目的とした母集団薬物動態解析 吉田

早希、安藤基純、入江 慶、福島恵造、杉岡信幸、池末 裕明、室井 延之、橋田 亨

- ・非小細胞肺癌患者におけるドセタキセル＋ラムシルマブ併用療法の好中球減少の PK/PD モデル解析

細見周平、入江 慶、平嶋正樹、池末 裕明、室井 延之、佐藤 悠城、富井啓介、橋田 亨

著書

1. 池村 舞、中浴 伸二、橋田 亨；事例編 薬剤師実務のアウトカム 病院・集中治療室 『集中治療室で医師と薬剤師が協働してストレス潰瘍予防薬のプロトコールを作成・導入することで、臨床的に意義のある消化管出血を減少させた』

亀井 美和子 編 『薬剤師実務のアウトカム－薬剤師の貢献を示すアウトカム研究を始めるときに読む本－』薬ゼミファーマブック pp82-83, 2019

その他

○第35回 兵庫県小児血液腫瘍研究会（兵庫県神戸市）2019年6月

薬物血中濃度測定と薬物動態解析による薬物治療の最適化

～小児におけるブスルファンの薬物動態解析～

入江 慶

○第10回栄養管理指導者協議会学術集会パネルディスカッション（兵庫県神戸市）2019年9月

在宅での静脈経腸栄養管理の向上を考える一米国の在宅栄養管理は「TPN per Pharmacy」で始まる一.

辻本貴江